

様式第2号(5)(第1条関係)

小型圧力容器明細書

個別検定申請者の氏名及び住所					
製造者の氏名及び住所					
種類					
形式					
使用圧力		MPa			
		MPa			
製造年月		年 月			
小型圧力容器	内容積	m ³			
	胴	材料	最大内径	長さ	板の厚さ
			mm	mm	mm
	鏡板又は管板	材料	形式	すみの丸みの内半径	板の厚さ
				mm	mm
	ふた板	材料	形式	板の厚さ	フランジ部の厚さ
				mm	mm
	ステー	種類	材料	径	胴、鏡板等との取付方法
				mm	
				mm	

の 構 造	ふた板締付ボルト	材 料		呼 び 径		数		
				mm				
	胴の長手継手の種類及び効率							
	マンホール、掃除穴、検査穴等の大きさ及び数	種 類		大 き さ		数		
				mm × mm				
				mm				
				mm				
	管	材 料		外 径		厚 さ		
				mm		mm		
	安全弁又はこれに代わる安全装置	種 類	形 式	呼 び 径		個 数		
				mm				
				mm				
	※ 個別検定実施の場所							
	※ 水 圧 試 験 圧 力	MPa		※ 個別検定年月日		年 月 日		
※ 個別検定者の所属及び氏名								
参 考 事 項								

備考

- 1 「使用圧力」及び「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄は、間接加熱式小型圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- 2 「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、おもり安全弁等の別を、同欄の「形式」の項には、低揚程式、高揚程式等の別を記入すること。
- 3 ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。